

「みよしグリーンサポート隊」活動シート No. 126

1 日 時	令和4年5月15日(日曜日) 9:00~12:00
2 活動場所	トラスト14号地(県有地)C・D地区(町有地)E地区
3 集合場所	役場運動公園グラウンド東側(緑地公園前)
4 活動目的	明るく安全な景観林に
5 活動内容	実生の苗の発見、枝拾い、清掃
6 作業レベル	中級
7 担当世話役	原
8 道 具	ヘルメット、手袋、マスク、手鎌、熊手、紐、ごみ袋、救急箱、添え木(竹材)、運搬
9 荒天対応	急な雨、又は強風のときは、中断・中止とします
10 トイレ着替	芝生公園又は弓道場トイレ

タイムスケジュール

8:30	受付
8:50	世話役・関係者打ち合わせ
9:00	集合
9:05	開会、出欠確認、作業説明 ストレッチ
9:15	作業開始(適宜休憩)
11:30	作業終了・用具確認
11:40	終了

作業内容**①林内のクヌギ、コナラの実生の苗の発見**

・林内のクヌギ、コナラの実生苗を葉の特徴などから発見します。(C・D・E地区)

・移植した苗には添え木をして、テープで目印をし、他の植物と見分けられるようにします。

※実生苗(みしょうなえ)とは、ドングリなどの種から発芽した苗のことです。

②折れ枝や以前枝降ろしをした樹木の処理

・林内に集積された枝を、1m以内の長さで集め、紐でしばって、道路沿いの柵の内側に置いてください。

・太さ10cm以上の枝は、環境センターでは処理できませんので、林内に積み置きしてください。

③林内の不法投棄物等の処理

・林内に不法投棄されてたペットボトル、空き缶、不燃物等のごみ拾いをお願いいたします。

・ごみはなるべく、もやすごみ、ペットボトル、缶、びん、それ以外の不燃物に分別をしていただきたい。(最低でも可燃物、不燃物には分別してください)

↑梅雨の季節がやってきます↑

5月が過ぎれば関東も梅雨入りし、少しムシムシする日が多くなっていきます。梅雨期は、大雨による災害の発生しやすい時期です。また、梅雨明け後の盛夏期に必要な農業用の水などを蓄える重要な時期でもあります。最近の梅雨は、しとしと雨が降るのではなく、局地的豪雨が降ったり、夏のような猛暑が訪れたり、今までの梅雨の季節とは少しイメージが変わってきている気もします。梅雨の期間は1ヶ月から1ヶ月半程度で、関東地方では、6月上旬に梅雨入りし、7月中旬以降に梅雨明けを迎えることが多いそうです。梅雨が明けると晴天が続き気温もぐっと高くなり猛暑の夏が訪れます。

熱中症にも注意しましょう!

熱中症と聞くと真夏の炎天下に起きるという先入観があるかもしれませんが、実は、寒暖の差が激しい時期も要注意です。季節の変わり目にも熱中症対策をしっかりしましょう。こまめな水分補給を心がけましょう。水だけ取ると体内の塩分濃度が薄まり、塩分濃度を上げるために余計に汗をかき悪循環に陥りやすいこともあります。塩分や糖分濃度を高めることのできる経口補水液を取るなど熱中症予防に心がけましょう。

次回活動

日 時 令和4年6月19日(日)

午前9時~正午頃まで

場 所 **唐小林(予定)**

内 容 下草刈り、除伐、林内整備